



やさしさ発見！福祉学習

福祉推進校の取り組み

社協では、ボランティアに協力いただき、市内の各学校で福祉に関する出前講座を行い、福祉への理解や関心を深めるためのお手伝いをしています。今回は、子どもたちが福祉学習に取り組む素敵な表情を紹介します。



苗木中学校：高齢者疑似体験



落合中学校：高齢者疑似体験



付知中学校：災害ボランティア体験講話



中津高等学校：高齢者疑似体験



苗木小学校：点字体験



加子母小学校：車イス アイマスク視覚障がい者体験



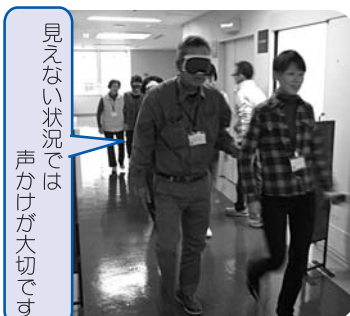
東小学校：点字体験・視覚障がいのある方との交流

障がい者サポートボランティア養成講座

「障がい者への理解を深めよう」

10月13日と21日の2日間、健康福祉会館で障がいへの理解とボランティアの育成を目的に、「障がい者サポートボランティア養成講座」を開催し、19名が参加しました。

初日は、身体・知的・精神障がいに関する講義や、視覚障がいについての理解を図るためにアイマスクをして食事をしたり、外出サポート体験を行いました。



見えない状況では声かけが大切です



2日目は、障害者福祉施設「飛翔の里生活の家」と「恵那特別支援学校」を訪れ、障がい児・者の生活の現場を見学しました。

最後に、グループでの意見交換では、「もっと障がいについて勉強していきたい」「これからボランティアをしようという人達だけでなく、広く一般の方々に今回の講座を受けてもらいたい障がいについて理解を図りたい」などの意見が出されました。

2日間の日程を終え、社会福祉協議会会長から参加者に修了証の交付を行いました。



▲飛翔の里生活の家



▲恵那特別支援学校

障がいがあっても周りの関わりや環境を整えることで働いたり学ぶことができます

健康福祉まつり参加報告

社協の福祉ボランティア活動を紹介

9月11日、東美濃ふれあいセンターで「健康福祉まつり」が開催され、社協登録ボランティア団体の福祉活動の紹介コーナーを設置し、子どもから高齢者まで多くの方に楽しみながら福祉体験をしていただきました。



▲手話コーラス



▲点字で名刺をつくろう



▲レクリエーション道具紹介



▲言葉の交流



▲音訳体験



参加ボランティア団体

点訳サークルともしび会、点訳サークル「よつばの会」、岐阜県手話サークル協議会中津川支部かやの実会、手話サークル「すみれの会」、音訳ボランティアさざなみ会、中津川市レクリエーション協会福祉部、フレンドリークラブ、中津川シニアボランティア、中津川・午後の日本語教室、登録ボランティア連絡協議会

ふくおかのボランティア団体が一堂に学ぶ

9月15日、ふくおか地域で活動してみえるボランティア団体の代表の方・支部役員17名が、名古屋市港区防災センターへ行き、いろいろな災害体験をしました。体験をとおし、改めて災害の恐ろしさを肌で感じました。

ふくおか支部では、11月にボランティア交流会を開催予定。

「今、災害が起きたら、どんなボランティアが必要か？自分たちは何が出来るか？」ボランティアの皆さんで考え、災害に備えたいです。



つながる・ひろがる ボランティア団体 紹介コーナー



ボランティアサークル

「中津川シニアボランティア」

(発足H20・6 会員数29人)

私達は社会福祉協議会開催の「シニアボランティア養成講座」

修了者の有志で構成され、障がい者福祉施設などのイベント支援、小・中・高校生の高齢者疑似体験学習の支援などを中心に活動しています。多くの障がい者や子どもたちとのふれあいから「笑顔とパワー」を頂いて私達の糧にしています。



▲落合中学校の生徒と一緒に

福祉ボランティアに関することは
社協地域福祉課にお気軽に

ご連絡ください

☎06-11111(内638)

